

## GCOE特別講演会報告書

開催日時： 11月26日（金）午後16時30分～18時30分

開催場所： 理学部6号館3階 302講義室

講師： University of Munich Professor Dirk Trauner

演題： Testing the Limits of Biomimetic Synthesis

Trauner 教授は、天然物合成およびケミカルバイオロジーの分野において活発に研究を展開し、世界的に高い評価を得ている研究者の一人である。本講演では、生合成を模倣した天然物合成や独自に開発した方法論を利用した天然物合成など様々なアプローチでの天然物合成について詳しく解説して頂いた。天然物の全合成を行うための細かな合成戦略から各々の合成段階での反応機構まで丁寧に解説して頂き、有機化学者にとって基礎から応用まで多くの有用な内容を含んだ、非常に有意義な講演であった。

本講演には、大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員・ポスドク約13名、学生約26名の参加があった。

